



02 ポプラ・プラタナス JR発寒駅前

JR発寒駅から少し南へ歩くと、空へ向かってすくと立ち上がるポプラの、荘厳ともいえる姿を見ることができます。また、ポプラの向かいには美しく整列し、都会的な景観をつくり出しているプラタナスが植えられています。

ポプラ：ヤナギ科の落葉高木。普通日本でいうポプラはセイヨウハコヤナギで、並木などに植えられる。

プラタナス：スズカケノキ科の落葉高木。木肌は青白色のまだら模様がみられ、葉は大きく独特の形をしている。代表的な街路樹で、札幌市でも5番目に多い街路樹となっている。果実は球状で鈴のように垂れ下がり、その形が鈴とよく似ているため、鈴懸（すずかけ）の木と呼ばれる。

ほかにプラタナスが植えられた道路：**広島通**・**正路通**など

写真
左・右上：ポプラ
右下：プラタナス



03 シラカバ (シラカンバ) 北1条宮の沢通

北1条宮の沢通には、シラカバ・欧州アカマツ・ハルニレなどが街路樹として植えられています。シラカバは本州ではあまり見られない街路樹ですが、北国の空にシラカバのさわやかな姿は良く似合います。

シラカバ：カバノキ科の落葉高木。高さ約30mに達し、樹皮は白く、紙状にはげます。



04 ハシドイ 西野児童会館横

西野児童会館の横の道路にはハシドイが植えられ、6月には白いきれいな小花を咲かせます。

ハシドイ：モクセイ科の落葉小高木。高さ約10m。近縁種にムラサキハシドイ（ライラック）がある。

写真
左：山の手3条12丁目付近
右：宮丘公園駐車場付近



平成16年4月1日現在

西区街路樹ランキング Best5

1	ナナカマド	3,509本
2	ニセアカシア	1,580本
3	シダレヤナギ	1,162本
4	プラタナス	1,017本
5	シラカバ	998本
	合計	23,469本

古くからの街路樹の中に、新しく整備された二十四軒手稲通などの若い街路樹が混在しています。

西区の街路樹の特徴

※国道の街路樹は含まれません。